

電子工学科			国語				
学年	第1学年	担当教員名	館下 美優貴				
単位数・期間		3単位	通年	週当りの開講回数	2回	必修	履修単位
授業の目標と概要		古今の言語文化に触れ、それを読み解くことを通して、論理的な思考と記述技法習得の基礎固めを目指す。 言葉のきまりにしたがって言語表現を正確に音読するとともに、現代日本語を正しく表記する作法を身につける。					
		釧路高専目標	F:100%		JABEE目標		
履修上の注意 (準備する用具・前提となる知識等)		授業中も国語辞典(電子辞書を含む)を活用して語彙を増やし、正確な聴き取りを心掛けるとともに、言語表現を公平な目で読み解き、考えたことをわかりやすい言葉で説明できるよう、読解力や表現力にも自ら磨きをかけてほしい。					
到達目標		・聴き取りやすい音読ができ、文脈に沿って言語表現を正しく解釈できる。 ・物事を客観的に捉え、根拠を示しつつそれを効果的に表現できる。 ・現代日本語を正確かつ丁寧に表記することができる。					
成績評価方法		定期試験の成績(90%)と「読書レポート」・「表記課題」等、提出物の内容(10%)により評価する。合否判定もこれに同じ。 合否判定で60点以上の者について、授業中の積極的な発言、理由のない遅刻・欠席・私語など、授業参加の状況によって、5点以内で評価点に加点、または評価点から減点することがある。					
テキスト・参考書		テキスト:『新編国語総合』(東京書籍) 参考書:『新版 カラー版新国語便覧』(第一学習社) 『伝える力』(池上 彰 著 PHPビジネス新書)					
メッセージ		聴く・話す・書くという言葉を用いた表現活動は、他人への気づかいを欠くとき、独りよがりな振る舞いとなってしまいます。 積極的に授業に参加しながら、多様な他者とのコミュニケーション能力を高めましょう。					
授 業 内 容							
授業項目				授業項目ごとの達成目標			
1. ガイダンス(1回) 2. 「隣の校庭」佐藤雅彦(5回) 3. 古文入門・「高名の木登り」徒然草(7回) 4. 日本語表記練習(7回)				1. 授業の進め方や到達目標が理解できる。 2. 筆者の関心に沿って文章を読み解くことができる。 3. 正しく音読し、作者の考えが理解できる。 4. 日本語を丁寧に表記し、正確に自己添削することができる。			
前期中間試験				実施する			
5. 「海の方の子」山田詠美(6回) 6. 漢文・「訓点」「格言」(6回) 7. 「りんごのほっぺ」渡辺美佐子(5回) 8. 日本語表記練習(8回)				5. 登場人物の心情を読み取ることができる。 6. 訓読のきまりと格言の意味が理解できる。 7. 作品にこめられた筆者の願いが理解できる。 8. 行頭・行末の禁則と送りがなの原則が理解できる。			
前期期末試験				実施する			
9. 意見文を書く(6回) 10. 「ガリヴァーとアリス」外山滋比古(7回) 11. 短歌を詠む(2回) 12. 日本語表記練習(7回)				9. 根拠を示しつつ、自らの意見を論述できる。 10. 論理的な文章構成に沿って、内容を理解できる。 11. 短歌の音数律を理解し、これを詠むことができる。 12. 同音・同訓異義語の使い分けができる。			
後期中間試験				実施する			
13. 故事「守株」「五十歩百歩」(6回) 14. 「爆弾のような問い」驚田清一(7回) 15. 日本語表記練習(8回)				13. 書き下し文が書け、故事の内容が理解できる。 14. 文章を読み解き、考察を深めることができる。 15. 文脈に応じた適切な用字法を実践できる。			
後期期末試験				実施する			